

# 第50回 納涼盆踊り大会

7月28日(金)～30日(日)  
午後7時～9時まで  
雨天順延(2日間開催)

## 龍雲寺盆踊り大会の歩み

時は元禄12年。龍雲寺のはじまりは江戸時代の1699年、元禄15年が世に有名な赤穂浪士の討ち入りです。

野沢村の発展に伴って、村にお寺が必要であると切望した名主田中七右衛門さんなどが智見寺の名を譲り受け、龍雲寺と改名したといわれています。場所は現在の墓地近辺(現在の旭小学校付近)。

その後、1855年の安政の大地震によって伽藍は大打撃を受けて大破し、当時の別院(現在の環七駐車場)に移ることを余儀なくされてしまいました。その後、住職不在の時代などあり、幾多の苦難がありましたが、かねてより念願であり、地域の方々と共に松や銀杏を植樹して準備していた現在地に、1965年に再移転することとなったのです。

環七の跡地を何か地域のために有効に活用できないかと、第10代・細川宗源和尚は、龍雲寺青年会と話し合われたそうです。そして、地域の方々に楽しく過ごしてもらえぬ場をつくらうと思ひ立ち、盆踊り大会が始まったと聞いております。

暑い日照りの中、みなさんで集まって会場の草取りから準備されたとのこと。それから50年、「みなさまに喜ばれる盆踊り」と念じて今日を迎えました。



【昭和40年代の環七・龍雲寺交差点】



【昭和40年代の盆踊り大会】



## 編集後記

○秩父、坂東、西国巡礼満願で百観音巡礼になりました○第十二回妙心寺と五山の送り火の旅を募集中です。今回は妙心寺のお精霊送り、暑い京都で涼しい部屋でお写経、簡単な写仏を。奈良薬師寺の食堂(じきどう)と大和文華館、相国寺の承天閣美術館、友禅染め講習会、夕食は川床や送り火の精進料理と盛りだくさんです。送り火も会館の屋上で椅子席で拝めます。お昼寝タイムも。お一人部屋もあります。皆様のご参加をお待ちしています○七月六日十時半から七夕飾りを作ります。会費あり、笹寿司などのお昼をご用意しますので三日迄にお申し込み下さい○バラ園は今年も磯貝さんのおかげでとても綺麗に咲いてくれました。私は草取りと花がら摘みしています。昨年脚立から落ちたので家族から今年は脚立は禁止に○愛犬のえびすとあさひは番犬にはなりません可愛いですが○おかげさまで山内一同元気にしています。孫の佳子ちゃんも九月には満一歳になります○お施餓鬼会に生姜ご飯などをご用意して皆様のお越しをお待ちしています。お元気で。要子

## 盆おどりのお稽古

7月21日(金) 午前9時～10時半

7月24日(月) 午前9時～10時半

☆7月25日(火) 午後7時～8時半(夜)

※お子さんは午後8時まで。保護者同伴でお願いします。

○お稽古に参加したお子さんは、やぐらの上で踊れます。

○小学校のプールのあるお子さんは、プールの支度を

して来て下さい。

○ゆかたの貸し出しもあります。

○靴下をお持ち下さい。

## 臨済宗妙心寺派

# 龍雲寺 花園会報

二〇一七年 お盆号

監修／細川 晋輔

編集／細川 要子

〒一五四〇〇〇三

東京都世田谷区野沢三三三八一

TEL〇三―三四二一―〇二三八

FAX〇三―三四一八―九八六三

野沢龍雲寺 検索

## ご挨拶

新命住職 細川 晋輔

過ぎしやすかった春もあつという間に終わり、いよいよ夏の足音が聞こえてまいりました。檀信徒の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

今年もたくさんの方々にご参加いただき、無事に一三七回目の三峰榛名講も務めることができました。そしていよいよ五十周年を迎える盆踊り大会も間近に迫って参りました。

先日、東京芸術大学付属高校で話をさせていただいた時に、素的な言葉に出会いました。楽器などに専門的に取り組む学生さんたちは、「練習」とは言わずに、「稽古」というのです。

「稽古照今(けいこしょうこん)」という言葉の歴史は、『古事記』の序文で見ることが出来るほど古いものがあります。古を稽(かんが)え、今を照らす。昔の古いものを考え学んで、今現在の指針としていくことを意味しているのです。ただ単なる技術の習得ではなく、古からのたくさんの音楽家たちから学んでいくことから、「稽古」と呼ぶようになったのでしょうか。

物言わぬ 位牌を拭いて 声をきく

亡き祖父が大切にしていた言葉です。お盆が来るたびに、私はこの言葉を思い出します。もちろん、位牌は何も言っはくれません。けれども、亡くなった大事な故人から学んだことをかみしめて、今の私たちのあり方にしていく。日本古来のお盆には、そんな意味が込められているように思います。

龍雲寺では、江戸時代から続いている三峰榛名講、今年五十年を迎える盆踊り大会など、長年続いた大切な行事がたくさんあります。五十年前にどんな想いで盆踊りを始められたのか。私はその想いをしっかりと考え学びながら、今に繋げてまいりたいと考えております。

皆さんが楽しく元気に踊る様子を、ご先祖さまにご覧いただく盆踊り。それぞれがご先祖さまに感謝していただく場となるよう願う次第でございます。ぜひ、ご参加くださいませ。

皆様お元気に盂蘭盆施餓鬼会でお目にかかれること心より祈念申し上げます。

## 盂蘭盆施餓鬼会

平成29年7月17日(月) 於・龍雲寺本堂

11時 御詠歌奉詠

11時30分 法話

正午 法要

※生姜ご飯とお漬物をご用意しています。皆様おそいでお参り下さい。申し込み不要。



# ◆第一三八次 三峰榛名講

江戸時代から続くお寺の恒例です。最近では有名なパワースポットということで、たくさんの方の参詣者が来られるそうです。



三峰神社



榛名神社

【写真・五十嵐 明氏】

# ◆臨濟宗妙心寺派東京教区奉仕団体参拝旅行

大本山・妙心寺のお掃除など、奉仕活動もさせていただき、京都の南禅寺や福井の永平寺も拝観することができました。

また法要では、母が五十回目の団体参拝を迎えることとなり、「団体参拝奨励賞」として、大本山・妙心寺より表彰していただきました。



表彰を受ける母



南禅寺・三門より



仏殿を奉仕作業

## ◆第12回 妙心寺と五山送り火の旅 御案内

8月15日(火)～17日(木)

ご本山妙心寺の法要

会館の屋上から送り火を拝め、川床や精進料理をお楽しみ頂けます。直接お寺にお問い合わせ下さい。

※定員になり次第メ切り

## 行事予定

7月13日(木)～15日(土) 棚経

7月17日(月) 孟蘭盆施餓鬼会

7月28日(金)～30日(日) 盆踊り大会

8月15日(火)～17日(木)

第12回 妙心寺と五山送り火の旅

9月16日(土) ダンマートク (横田南嶺老大師)

9月23日(土) 秋季彼岸会

10月28日(土)

第14回 天満敦子ヴァイオリンコンサート

## 募集中

詳しくは龍雲寺まで  
お早めにお申し込み下さい。

### ◆無相教会花園流御詠歌会員募集

7月10日(月)・9月11日(月)

10月17日(火)・11月20日(月)

自主練習(不定期)

男性・女性どちらでも可

会費無料。貸出用の御詠歌のお道具有り、見学自由、全員イス席で講習を受けます。

### ◆早朝洗心坐禅会(初回のみ要予約)

毎週日曜日

朝6時30分～8時30分(6時開門)

会費 無料

※初回参加の方のみ予約が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。

### ◆写経会(初回のみ要予約)

毎月第2土曜日 1時～4時

(但し、7月、8月はお休み)

納経料は一卷500円(龍雲寺に納経)

※初回参加の方のみ予約が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。

### ◆龍雲寺厚木墓地のご案内

開修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせていただきます。

### ◆納骨堂(お遺骨2時預り 無料・期間5年)

ご不幸があつて慌てて墓地を買われないうように、落ち着いて考える時間を持つて下さるようという考えで納骨堂を建てました。いつもお参りの方がいらしています。

### ◆龍雲寺てらこや子ども論語塾

花園誌に連載中で、全国各地で定例講座をされている安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。

【日 時】 7月2日(日)・9月3日(日)

10月1日(日)・11月5日(日)

12月3日(日)

※8月はお休み

午後3時から

【参加費】 大人800円、子ども500円

(家庭料金800円)

申し込み、お問い合わせはお寺まで

### ◆龍雲寺ダンマートク(法話会)

9月16日(土) 午後3時30分から5時

まで(開場午後3時)

【場 所】 龍雲寺本堂【参加費】 無料

【講 師】 円覚寺派管長 横田南嶺老大師

※要予約(東京禅センター)

申込みは、東京禅センターまで

【FAX】 03(5779)3801

○他にも龍雲寺では開基の会・茶道部・獅子舞・子ども会・かっぱれ・ヨガ等があります。